

令和5年度 第1回「エコシティたかつ」推進会議 次第

日時：令和6年2月6日（火） 14時から

場所：高津区役所 1階 保健ホール

1 開会

2 副区長あいさつ

3 議事（質疑応答含む）

（1）令和5年度「エコシティたかつ」推進事業における取組結果について

ア 学校流域プロジェクト

イ たかつの自然の賑わいづくり事業

ウ 普及啓発の取組について

（2）令和6年度の取組予定について

（3）情報交換

4 その他

5 閉会

<配布資料>

資料1 「エコシティたかつ」推進事業 令和5年度スケジュール

資料2 「学校流域プロジェクト」の進捗状況について

資料3 「たかつの自然の賑わいづくり」事業の進捗状況について

資料4 普及啓発の取組について

資料5 「エコシティたかつ」推進事業 令和6年度スケジュール

任期：令和4年7月1日～令和6年6月30日

令和5年度「エコシティたかつ」推進会議 委員名簿

区分	氏名	所属	職名
有識者	1 岸 由二	慶應義塾大学	名誉教授
	2 田中 友章	明治大学理工学部	教授
団体	3 庄司 佳子	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	センター長
	4 宮寺 貞文	高津区市民健康の森を育てる会	代表
	5 加藤 伸子	高津区まちづくり協議会	
	6 浅井 久平	たちばな農のあるまちづくり推進会議	推進委員
区内企業・その他	7 平澤 克己	NECプラットフォームズ株式会社（区内企業）	環境工務部 環境企画・首都圏グループ 担当
	8 加藤 祐美子	株式会社川崎フロンタール（区内企業）	集客プロモーショングループ
	9 今川 広明	株式会社富士通ゼネラル（区内企業）	CSR推進部 シニアマネージャー
	10 室井 寿子	マルイファミリー溝口	営業担当マネージャー
	11 飯田 直仁	学校法人 洗足学園	法人本部財務責任者
市民	12 遠藤 慶子	市民委員	在宅介護者の会 代表
校長会	13 松澤 ゆかり	川崎市立小学校長会高津支部	久本小学校長
行政	14 山城 祥二	川崎市教育委員会 総合教育センター カリキュラムセンター	指導主事
	15 勝野 隆	川崎市高津区役所	副区長
	16 藤田 晃央	川崎市環境局総務部企画課	課長
	17 内田 洋平	川崎市環境局脱炭素戦略推進室(温暖化対策計画・協働推進担当)	担当課長
	18 藤野 貴司	川崎市建設緑政局総務部企画課	課長
	19 田中 康子	川崎市高津区役所保健福祉センター(学校・地域連携担当)	担当課長
	20 谷口 賢一	川崎市高津区役所道路公園センター(協働推進担当)	担当課長

氏名	所属	職名
【事務局】		
星 和明	高津区役所まちづくり推進部企画課	課長
今井 映子	高津区役所まちづくり推進部企画課	担当係長
山手 祐輔	高津区役所まちづくり推進部企画課	職員
越智 かえで	高津区役所まちづくり推進部企画課	職員
堤 弘之	高津区役所まちづくり推進部企画課	職員

「エコシティたかつ」推進事業 令和5年度スケジュールについて

1 令和5年度スケジュール

事業名	内容等
学校流域プロジェクト	・動画を活用したビオトープ管理（通年）
「たかつの自然の賑わいづくり」事業	・水と緑の探検隊（1月） ・流域治水ガーデン整備推進（通年）
橘地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進	・高津さんの市（5回、通年） ・出張高津さんの市（2回、通年）
「緑と水でつなぐ 歴史街道 花街道」の推進	・「区民ミニ・ガーデン」連絡会（4回、通年）
小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト	・小学校での出前授業（12月）
「エコシティたかつ」推進会議	・推進会議（2月）

2 令和4年度からの主な動き

・「学校流域プロジェクト」の取組について

区内小学校及び中央支援学校への学習支援は、令和3年度に本事業で作成した環境学習支援の動画コンテンツを主に活用し、普及啓発に努めた。

・流域治水ガーデン（レインガーデン）の整備について

令和4年度から取り組んでいる緑ヶ丘霊園内の湧水地付近での流域治水ガーデンについて、令和6年度の市制100周年・緑化フェアに向けて、関係団体の拡充やノカンゾウ移植等でより整備を推進した。本取組は区民協働で行っており、霊園内に自生する希少植物や在来植物を保全するとともに、適応策にもつながっている。（詳細は後述）

令和5年度 「学校流域プロジェクト」の取組について

1 学校流域プロジェクトについて

学校にビオトープや雨水利用施設を整備し、生きものや水循環について子どもたちが学ぶ場を作るプロジェクト

2 環境学習支援の実施状況について

生物多様性保全や防災意識の啓発等を目的として、区内各校で次のとおり学習支援を行った。

高津高校	4月11日	エビネ株分け
久本小学校	12月13日	学校内花壇にレインガーデン整備
下作延小学校	11月14日	緑ヶ丘霊園内湧水地において、ノカンゾウ移植（レインガーデン整備）の出前授業

3 動画コンテンツを活用した環境学習支援等について

環境学習支援を目的に令和3年度に作成した動画コンテンツ（2本）を活用

(1) 「ビオトープを作ろう」

○コンテンツの内容

学校流域プロジェクトのプログラムの一つ「ビオトープ＝生きものがくらす場所」に関連し、区内小学校のビオトープの活用事例の紹介や蝶やトンボの成長過程を解説

(2) 「ビオトープの整備・活用・管理（指導者編）」

○コンテンツの内容

学校指導者を対象とした、ビオトープの作り方や定期的な管理と学習活用を解説

○活用方法

区内小学校等における環境学習のための教材として、動画コンテンツを提供するとともに、他区の小学校等においても環境学習に活用してもらえるよう、ホームページ（YouTube「川崎市たかつ区チャンネル」）で公表中。



川崎市たかつ区チャンネル

令和5年度 「たかつ自然の賑わいづくり」の取組について

1 たかつ水と緑の探検隊・エビネ返還

- (1) 日 時 令和6年1月12日（金） 8時50分～11時05分
- (2) 会 場 緑ヶ丘霊園谷戸内
- (3) 参加者 下作延小学校5年生3クラス：約80名／教師：5名
- (4) 内 容

○作業内容説明



○エビネの移植



○森づくり体験（木の間伐）



○水辺の生物の観察



2 「みどりの里親」事業による高津区に自生している希少植物等の保全活動

※みどりの里親とは

エコシティたかつ事業で活動する緑ヶ丘霊園内等、区内に自生する希少な在来植物を、専門家の指導のもと地域の学校・団体・事業者等との協働により保全・育成し、株を増やして本来の場所に戻す活動。生物多様性の保全に貢献している。

※レインガーデンとは

流域思考を学べる花壇。斜面地に保水力のある植物を配すると、「土留め」の効果を発揮する。アスファルトで固められた地面と異なり保水力があり、降雨時に川に流れ込む雨水の量を減らすことができる。

流域思考を踏まえた気候変動適応策のひとつで、防災意識の醸成、生物多様性保全の理解促進にもつながる。

(1) 富士通ゼネラル保全エビネの株分け、高津高校へと保全の輪をつなぐ

ア 日 時 令和5年4月11日(火) 16時～17時

イ 会 場 株式会社富士通ゼネラル 本社

ウ 参加者 高津高校生徒会5名、富士通ゼネラル社員2名

エ 内 容



タウンニュースで
紹介されました

○ゼネラルで保全しているエビネ、ゼネラル社員から株を受け取る高津高校生徒



(2) 地域の老人会との霊園内湧水地でのノカンゾウ保全及びレインガーデン整備

ア 日 時 令和5年10月24日(火) 午前

イ 会 場 緑ヶ丘霊園内湧水地

ウ 参加者 上作延最勝会(地域の老人会) 6名

エ 内 容

○TR ネットによる作業趣旨・内容の説明、植え付けの様子



○作業後の湧水地



(3) フロンターレ末長事務所におけるノカンゾウ保全

ア 日 程 令和5年11月1日(水)

イ 会 場 川崎フロンターレ末長事務所

ウ 参加者 株式会社川崎フロンターレ社員

エ 内 容

○事務所で職員がノカンゾウを育てる様子



(4) 久地第二町会とのかすみ堤でのノカンゾウ保全及びレインガーデン整備

ア 日 時 令和5年11月6日(月) 9時~11時

イ 会 場 久地かすみ堤

ウ 参加者 久地第二町会7名

エ 内 容

○TR ネットによる作業趣旨・内容の説明



○植え付けの様子等



(5) 下作延小学校との霊園内湧水地でのノカンゾウ保全及びレインガーデン整備

ア 日 時 令和5年11月14日(火) 9時45分～11時50分

イ 会 場 緑ヶ丘霊園内湧水地

ウ 参加者 下作延小学校5年生3クラス

エ 内 容

○TR ネットによる作業趣旨・内容の説明、植え付けの様子



○作業後の湧水地



(6) イベント「脱炭素アクションみぞのくち広場」における「みどりの里親」募集活動

ア 日 時 令和5年11月18日(土)

イ 会 場 JR武蔵溝ノ口駅南北自由通路

ウ 参加者 高津区役所企画課の出展ブース来訪者73名

エ 内 容

○展示物等



○みどりの里親の説明、ノカンゾウ保全クイズ



(7) 久本小学校前花壇におけるノカンゾウ保全及びレインガーデン整備

ア 日 時 令和5年12月13日(水) 14時10分～15時10分

イ 会 場 久本小学校前花壇(高津区地域教育会議と連携して実施)

ウ 参加者 寺子屋参加者(久本小学校2～3年生) 23名

エ 内 容

○TR ネットによる作業趣旨・内容の説明



○植え付けの様子等



普及啓発の取組について ～小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト～

1. 目的

小学校敷地を小流域と見立て、その中の水循環を考える「学校流域プロジェクト」の一環として、流域での自然の地形（大地のデコボコ）を前提とした水の流れを意識し、適応策を考えるための機会を提供する。

2. 取組内容

「エコシティたかつ」推進会議委員である明治大学工学部建築学科田中研究室と協働で、川崎市立南原小学校周辺敷地を令和元年度に3次元スキャナーでデータ計測して作成した立体視画像やフライスルー・ムービーなどを用いて同行で出前授業を行った。

(1) 南原小学校への出張講義

日 時：令和5年12月8日（月）9：30～11：30（2、3時限）

場 所：南原小学校視聴覚室

参加者：5年生2クラス（46人）

概 要：「大地のデコボコから、みんなのまちの防災を考えてみよう」

小学校敷地の周辺の1/2000地形模型や過去から現在までの異なる時代の航空写真、「小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト」の成果物である3D点群データによる画像・映像などを用いて、子どもたちにも分かりやすい形で題材を提供し、自分たちが住むまちや通っている小学校がどんな場所なのかを子どもたちが気づき、考える機会を提供した。そして、大地のデコボコ（小流域の地形）の特徴に合った賢い雨水の引き受け方等を一緒に考えることで、まちの防災について考える総合学習の授業を行なった。また、出張授業実施後には参加した児童を対象としたアンケート調査を行い、授業を通してどのような気づきや意識の変化が得られたのかを調査・分析した。

講義内容：1 みんなのまちの姿を見つめ直して考えてみよう

2 みんなの小学校をまるごと3D化してみよう！

3 近年の夏～秋の天候を振り返ってみよう！

4 大地のデコボコから、みんなのまちの防災を考えてみよう



田中教授による講義



田中研究室の学生による講義



3D化した南原小学校に興味津々！



地形模型に触れ、大地のデコボコを体感

「エコシティたかつ」推進事業 令和6年度スケジュールについて

1 令和5年度からの主な動き

- ・「学校流域プロジェクト」の取組について

区内小学校及び中央支援学校への学習支援は、引き続き令和3年度に本事業で作成した環境学習支援の動画コンテンツを主に活用し、普及啓発に努める。

- ・流域治水ガーデン（レインガーデン）の整備について

緑ヶ丘霊園内の湧水地付近で区民協働での整備を進めるとともに、霊園内に自生する希少植物や在来植物を区内企業や小学校で育成している。環境学習のみならず、ふるさと意識にも寄与する取組として「緑の里親」と名付け、育成への協力者・事業者や学校の拡大を図るとともに、育成した植物を緑ヶ丘霊園に戻す予定。

- ※ 市制100周年&緑化フェアに向けて

地域住民や墓参者の散歩道として、市制100周年&緑化フェアに合わせて流域治水ガーデンを令和6年秋頃に公開予定。

- ※ 脱炭素アクションみぞのくちについて

脱炭素アクションみぞのくち推進会議及びプロジェクト推進部会の活動を通じてモデル地区の取組を継続。

2 令和6年度スケジュール

事業名	内容等
学校流域プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・動画を活用したビオトープ管理（通年） ・小学校への流域治水ガーデン普及（通年） 等
「たかつの自然の賑わいづくり」事業	<ul style="list-style-type: none"> ・水と緑の探検隊（12月頃） ・流域治水ガーデン整備推進（通年） ・【100周年・緑化フェア】湧水地一般公開（秋頃） ・「みどりの里親」事業の普及啓発
橘地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高津さんの市（6回、通年） ・出張高津さんの市（2回、通年）
「緑と水でつなぐ 歴史街道 花街道」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・キラリデッキ植栽体験イベント ・「区民ミニ・ガーデン」連絡会（通年）
小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校での出前授業（12月頃）
「エコシティたかつ」推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ・推進会議（年度末頃）